

平成28年度事業予定

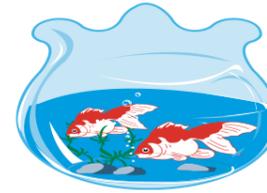
実施月	事業名	内容
5月	総会	平成27年度事業報告及び決算報告について 平成28年度事業計画（案）及び予算（案）について 役員の承認について
6月	環境美化 ゆうあい訪問	安塚報徳碑清掃、保育所・小学校へプランター花植え ひとり暮らし老人へ慰問品を配布
7月29日 (金)	福祉のつどい	大総地区にお住いの70歳以上の方を招待し、お昼のひと ときを会食会・演芸・カラオケ等で楽しく過ごしていただ きたいと思えます。
9月	ゆうあい訪問	大総小学校運動会敬老招待者、独居老人への弁当配布
12月	交流会 ゆうあい訪問 環境美化	大総小学校児童と保護者と軽スポーツを行う (27年度はグラウンドゴルフを実施) 独居老人へお弁当配布 安塚報徳碑、保育所・小学校へプランター花植え
平成29年 1月	昔遊び	大総小児童と交流（お手玉、あやとり、竹馬等）
3月	視察研修 広報事業	場所（未定） 広報紙を大総地区全世帯へ配布 (配布は6～7月に予定しています)

○役員会は随時行っています。

※事業計画予定です。実施日等については多少変更がありますのでご了承下さい。

大総地区社会福祉協議会にご協力下さる方がいましたら、下記までご連絡ください。

横芝光町社会福祉協議会：0479-80-3611
大総地区社会福祉協議会会長：山城 光雄（82-2037）



大総地区社会福祉協議会 ふさの風

第1号

平成28年6月吉日

発行：大総地区社会福祉協議会
(事務局 横芝光町社会福祉協議会)

〒289-1727 山武郡横芝光町宮川11902
TEL: 0479-80-3611 FAX: 0479-80-3651

大総地区社会福祉協議会は、大総地区のボランティア、民生委員、福祉関係者等の方々による主体的な参加と協力を得て、組織・活動している団体です。

大総地区の住民とともに相互協力して地域福祉の増進を図ることを目的としており、地域福祉のニーズに対応しながら、児童の福祉教育の推進、高齢者福祉に関する活動等、様々な活動を行っています。

♪大総地区福祉のつどい開催♪

7月31日、文化会館集会室で大総地区の70歳以上の方（当日参加者114名）を招待し開催しました。式典終了後の会食会では女性運営委員の手作りちらし寿司や漬物で振舞い、午後からの演芸では、元気な生き生きクラブ女性部の踊りから始まり、若柳順路会のしっとりとした日本舞踊を見たあと、スコッペラースによるスコップ三味線を披露していただきました。スコップを栓抜きで叩いて音を出すスコップ三味線は、本物の三味線のような音色でビックリしました。最後のカラオケでは、参加した方々のプロ歌手のように上手な唄を皆さん聞き入っていました。参加して下さった方から「楽しかったよ」「また来年も来るからね」と言っていた、盛会裏に終了しました。

また、今年も7月29日に開催する予定です。



環境美化活動！

6月9日、12月14日に大総小学校初代校長安塚光太郎報徳碑の清掃・周辺の草刈りや杉の小枝・竹等の片づけや大総小学校、保育園の子供たちと一緒にプランターに花植えを行いました。

報徳碑は、元大総尋常高等小学校初代校長安塚光太郎先生の為に、その教え子達が建立したものです。就任以来20年余り「子弟の教育は学校のみならず」と大総の地に住居を求めて教育一筋に打ち込まれた先生で奉仕活動にも熱心な人物であったようです。



安塚報徳碑



小学生と一緒にプランターに花を植えています。



『歳末慰問』

ひとり暮らし高齢者への配食サービスを小学校運動会時、12月の年2回行っています。女性運営委員が中心となり寿司飯、かんぴょう、椎茸煮物等担当の人がそれぞれ持ち寄り、町原共同館にてお弁当作りをしています。炒り玉子は当日作られ彩りよく盛り付けられた後、ちらし寿司とお茶、慰問品の洗剤を持って昼食に間に合うように届けに行きます。「ありがとう」「また、来年来てくれますか。」このような言葉を頂くと又頑張ろうという気持ちが湧いてきます。



女性運営委員さんが手作りで作った、ちらし寿司

餅つき大会・グラウンドゴルフ大会!!



12月5日、大総小学校での餅つき大会及びグラウンドゴルフ大会に招待され参加しました。

おいしいお餅を食べた後、校庭で4～6年生と先生方、保護者の皆さんと一緒にグラウンドゴルフをしました。短い時間でしたがとても盛り上がり、楽しい1日を過ごすことができました。



《昔遊び》

1月25日、大総小学校1～2年生とお手玉、あやとり、折り紙、おはじき、メンコ、コマ回しなど一緒に行いました。子供たちが楽しく一生懸命やっている姿を見ながら自分達の子供の頃を思い出し、懐かしくなりました。



視察研修

3月11日に東京臨海広域防災公園に行きました。奇しくもこの日は、東日本大震災から5年目ということもあり、改めて地震について思い起こされました。施設内では、タブレット端末を使った「防災クイズ」に挑戦したり、展示物を見たりして、有意義な時間を過ごすことができました。